

ライブ毎刊びゃっきープレス

2006

無料配布

↑あたりまえ

6月23日号

ライブ当日発行

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟

http://www.satram.jp/byacky/

byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

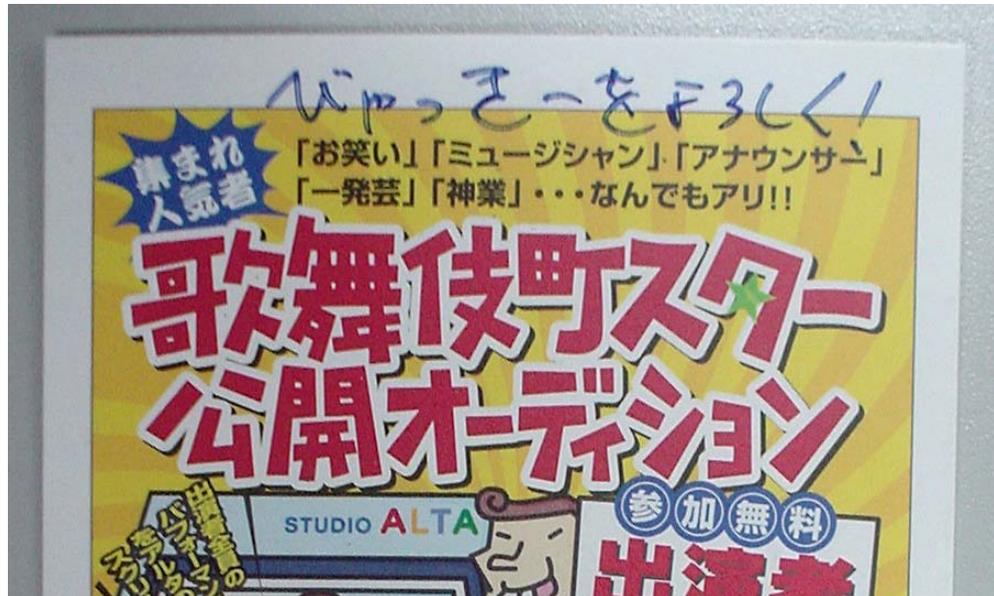
アクセス不要

http://www.satram.jp/

info@satram.jp

byacky press

歌舞伎町スター 公開オーディション



手書きの文字に精一杯な感じが表れている

活動拡大

節操もなく活動の幅を広げるびゃっきー。今度はALTA ビジョンに目をつけて、「歌舞伎町スター公開オーディション」に参加する。多くの誤算と困難に立ち向かいスタートした「歌舞伎町スター公開オーディション」の模様をお届けする。

2006年6月3日(土)新宿放送局にて行われた「歌舞伎町スター公開オーディション」の収録にびゃっきーは参加した。その収録から様々な誤算や困難がびゃっきーを待ち構えていた。まず最初の誤算は収録場所。「新宿放送局」と「歌舞伎町スター公開オーディション」という2つから勝手に新宿が「歌舞伎町にある」と思い込んでいたが、実は「新宿放送局」は新宿御苑にある。似ているようで大違い。地下鉄で二駅違い。それに気付いたのが出かける直前に地図を見たとき。準備もそこそこに慌てて家を出た。幸いその近所に仕事のお得意様がいるので、迷うことなく到着。慌てた割に結構早く着き、ピアノを貸してもらって一人で軽く指と歌を慣らす。しばらくして、「写真撮るからフリッジを書いて」と言われた。もちろん「びゃっきー」とだけ書く。ひらがなで「びゃっきー」。びゃっきーの場合それは全てが伝わる。後はインターネットで調べたら、十分な

「びゃっきー」だけで十分です

ミュージシャン
Entry No.77
びゃっきー
びゃっきーがんばる。



世界に1つだけの花♪で救われなかった人に

意味のないメッセージと危険な紹介文が……

のである。最初はそれでOKと言われたが、しばらくまたピアノを弾いていると「やっぱりもう一言なんか書いて」と言われた。書くことなんてない。さんざん迷った挙句、出てきた言葉は「びゃっきーがんばる。」これじやあまるで小学生である。そして本番。びゃっきーは置かれた状況にビビっていた。そして恐る恐る訊ねた。「モニターってないんですか?」その回答が「あ、困ったね。ヘッドホンでもつけてやる?」そんな映像では誰も投票してくれないんじゃないだろうか。「でも撮影しながらやるんですよね?」「うーん」困ったことになったのでびゃっきーは仕方なくこう言うしかなかった。「どうせ歌へたなんで、ヤマ勘で歌います。大丈夫です」半泣きであつた。ピアノをミスったりしながらもとりあえず一発のテイクで終了。やることはや

SMAPファンの方ゆるして...

った。後はインターネットで公開されるのを待つばかりであった。そしてついに公開されたがそこでさらに予想だにしない展開が、「世界に1つだけの花♪で救われなかった人」なんて書いてある。あー、そりやおフレコだ! 確かに演目の紹介で「60億分の1というオリジナル曲を演奏します。世界に1つだけの花で救われなかった人向けって感じの歌です」と書いてありますが、こんなことを書かれてはSMAPファンに喧嘩を売ったと思われてしまう。いや、オフレコだと勝手に思っていたびゃっきーが悪い。以降気をつけるように。そんなこんなで、活動と敵を拡大させていくびゃっきー。オーディションの様子はインターネットでご確認いただけます。左記のURLです。
<http://www.shinjuku.com/>
(びゃっきー)